非営利組織の第三者評価 〜組織評価・認証のススメ〜

(公財)未来工学研究所創立50周年 連続記念シンポジウム

> 非営利組織評価センター JAPAN CENTER FOR NPO EVALUATION





プロフィール

山田泰久(やまだやすひさ) 一般財団法人非営利組織評価センター 業務執行理事

群馬県高崎市出身、慶應義塾大学文学部卒(フランス文学専攻)。 1996年日本財団に入会。

2009年から公益コミュニティサイト「CANPAN」の担当になり、NPO×情報発信、助成金、IT活用、寄付をテーマに様々なNPO支援の活動に取り組む。

2016年4月、(一財) 非営利組織評価センター(JCNE) の設立とともに、業務執行理事に就任し、非営利組織の組織評価・認証制度の普及にも取り組んでいる。

2018年より、ワークスタイリングのテーマエキスパート (NPO・社会貢献) に就任。







(一財) 非営利組織評価センター (JCNE)

2016年4月1日設立

役員等:評議員7名 理事8名 監事2名

スタッフ:常勤4名 非常勤1名

現在は、日本財団の助成金で運用

目的

社会に対して、客観的かつ信頼性のある組織評価情報を提供し、非営利組織の信頼性向上を目指し、さまざまな支援がNPO等に届く仕組みをつくる

組織の特徴

- ・全国レベル、分野共通の非営利組織の評価機関の設立は初の試み
- ・グッドガバナンス認証制度、ベーシックガバナンスチェック制度の 2種類の制度を運用

日本の組織評価認証機関として



International Committee on Fundraising Organizations

The association of national charity monitoring agencies





ICFO (設立1958年) https://www.icfo.org/

ヨーロッパ、北・中・南米、アジアなどの20か国の機関で構成される。

2017年、JCNEは日本の組織評価認証機 関として正式加盟。

毎年、全ての国の機関が集まり、総会で 評価認証に関する研修会を実施。

寄付額増加への効果や各国の評価基準に ついての意見交換を実施している。





世界の組織評価認証機関

諸外国では「チャリティ団体の評価認証」が実施され、 情報公開が評価機関と政府の協力の元に行われている。





JCNEの組織評価・認証制度

非営利組織の信頼性を評価で応援する

事業や組織運営の ガバナンス全般 【一定水準のレベル】

グッドガバ ナンス認証 訪問評価

書面評価

法令や定款通りの ガバナンス 【基本のレベル】 ベーシック ガバナンス チェック 書面評価

セルフ チェック



ガバナンス向上のための3つのステップ

ステップ3

- ガバナンス全般が出来ているかを確認したい
- ガバナンスの改善にがっ つり取り組みたい

グッドガバ ナンス認証を 受診する

ステップ2

- NPOのガバナンスの基礎が出 来ているかを確認したい
- まずはガバナンス意識を高め たい

ベーシック ガバナンス チェックを 受診する

ステップ 1

組織運営のために必要なガバ ナンスの取り組みを学びたい JCNEの2つの 評価基準を チェックする



NPOにとっての組織評価の効能

- 1組織評価
 - ⇒不足や不備を発見するための健康診断
- ②評価のプロセスとフィードバック ⇒組織運営の改善とガバナンス意識の向上
- ③第三者評価
 - ⇒評価を受けていることによる信用・信頼

受け身の評価ではなく、評価をどのように活用するか?

⇒組織運営の改善を行い、基盤強化を図る



NPO(非営利組織)の種類

NPO法人

50,905

一般社団·財団法人 70,338

社会福祉法人 20,941 公益社団・財団法人 9,650

- NPOの数:151,834団体(2021年3月時点)
- その他に、任意団体やボランティア団体
- 【参考】全国のコンビニ店舗数:58,393 (2020年3月)





支援者にとって大事なもの

非営利組織の 持続性と信頼性を 証明するもの



ガバナンスも要素の一つ



持続性のためのガバナンス

- 団体の持続性を高めるための3つのポイント
 - ①事業力 ⇒事業を通じて力をつける
 - ②資金調達力 ⇒事業の実績で自己財源化へ
 - ③ガバナンス ⇒意識して取り組む必要がある

- 事業力や資金調達力があっても、ガバナンスの欠如によって、団体の基盤が揺らぐこともある。
- ガバナンスは、継続して団体を運営していくことと、問題を防止するための仕組み。
- 「ガバナンスなくして、よい事業なし」



ガバナンスの基本(権限の分配)

意思決定



報告/監視



業務執行



ガバナンスとは?

ガバナンスは日本語で「統治・支配・管理」という意味。 団体自身が団体を自律的に運営していくための仕組み。 (企業ではコントロールというニュアンスも)

ガバナンスの目的

- ①ミッションの達成
- ②効率的な業務執行
- ③成果の最適化
- ④不祥事の防止
- ⑤リスク管理

ガバナンスに伴う機能

- ①権限
- ②透明性・説明責任
- ③倫理



ガバナンスが生み出すもの

攻めの効果

ミッション の達成 効率的な 業務執行

成果の 最適化

守りの 効果

不正の 防止

リスク管理

法令遵守

外との関係

倫理観の 醸成

説明責任

透明性

団体の 基盤

信頼関係の 構築 緊張感の 持続 団体の 持続性





ドナー(支援者)にとって 寄付する組織が信頼できるかが一番重要



BBB WISE CEO アート・テイラー氏

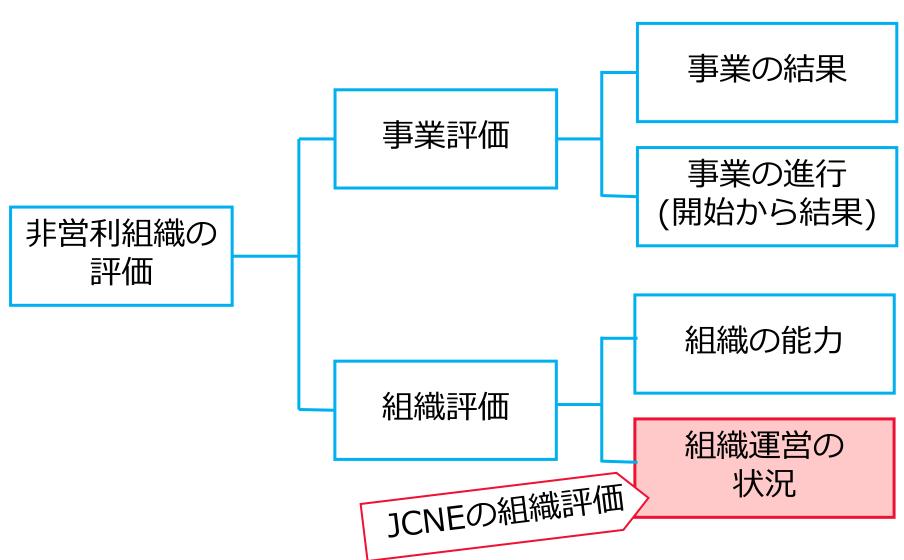
- 信頼性は感覚的である。
- 説明できる・定義できるものに する必要がある。
- フレームワークで説明する、それが組織評価である。



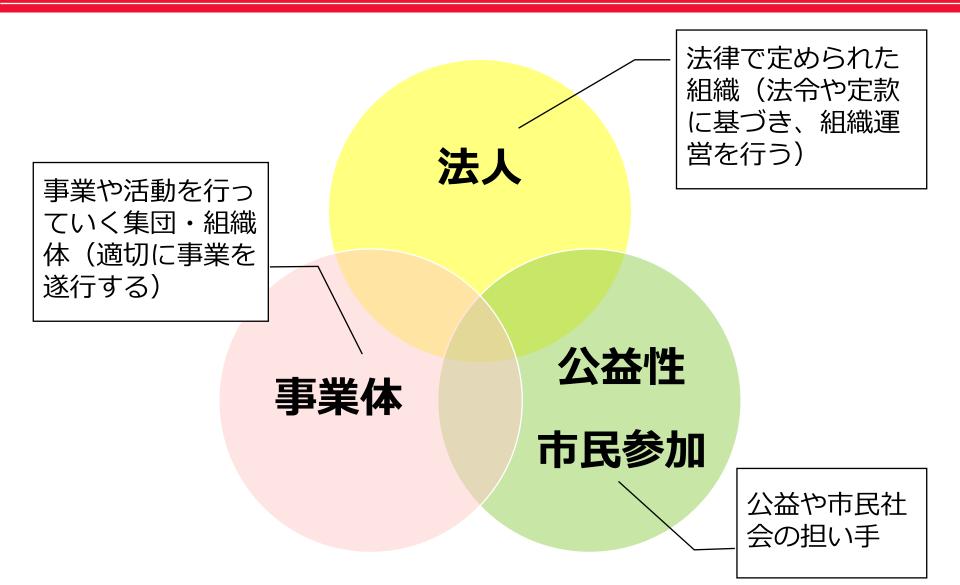


非営利組織の評価

評価の対象



非営利組織の組織評価のポイント





非営利組織の運営

非営利組織の経営原則

基づき運営している ガバナンス ②意思決定における自 律性を保持している ③市民社会の担い手と 定款自治 なっている (自己責任経営) ④社会的な価値や新し い取り組みを発信して いる ディスクロジャー コンプライアンス



①明確なミッションに

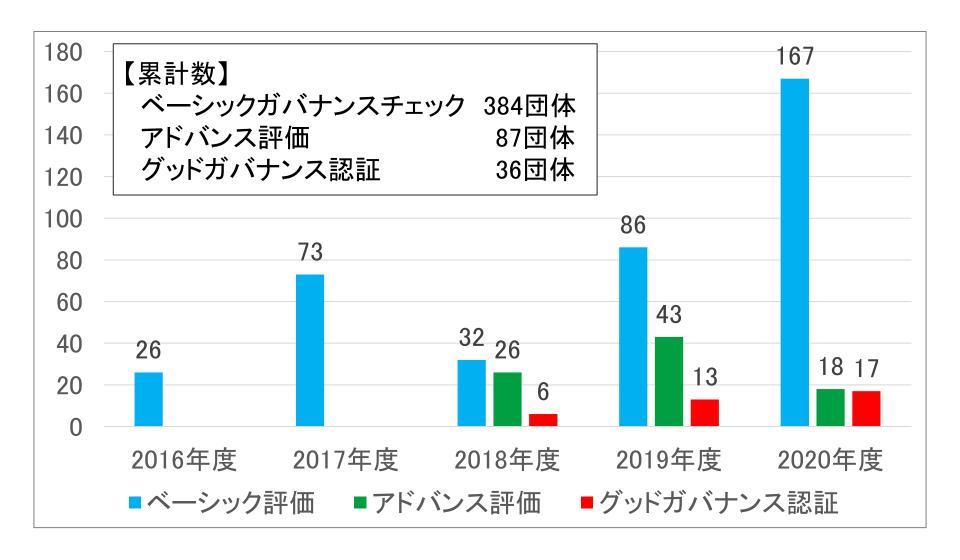


JCNEの組織評価・認証制度

	ベーシックガバナンス チェック(3年更新)	グッドガバナンス認証 (3年更新)
対象法人	特定非営利活動法人(認定を含 営利型)、公益社団・財団法人	む)、一般社団・財団法人(非 、、社会福祉法人
評価のポイント	法令や定款通りのガバナンス の基本が出来ているかどう か?	事業プロセスと組織運営につい て、一定水準を満たしているか どうか?
評価基準	ベーシック評価 23基準	アドバンス評価 27基準
評価方法	①提出書類による書面評価 (専門知識が必要な第三者 評価) ②団体による自己評価(実施 の有無で判断するセルフ チェック)	①事務局による提出書類に基づく 書面評価 ②評価員による訪問評価(3時間 のヒアリング)
評価後	評価結果をサイトで公開	全基準を満たすと認証付与へ
費用	普及期間のため無料	普及期間のため無料

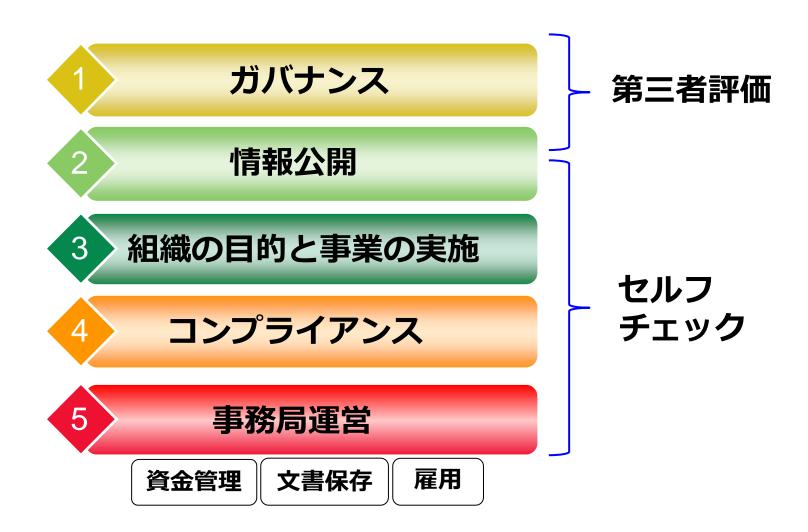


組織評価の実績(2016~2020年度)



ベーシックガバナンスチェックの評価分野

■ 評価の5分野:社会へ自己アピールしづらいものを対象



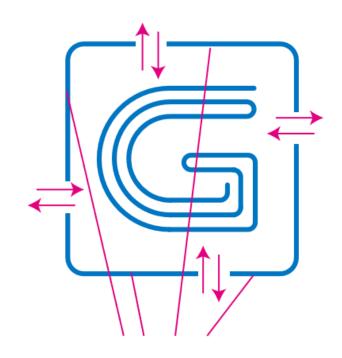
グッドガバナンス認証の評価項目の構成

領域	項目(評価基準数)	
I. 学びと創造	項目1 受益者本位の視点によるニーズの把握と改善	(2)
	項目 2 課題の共有と改善・創意工夫、及び人材の育成	(3)
	項目3 社会への情報発信と啓発活動	(2)
Ⅱ.市民参加と連携・協働	項目4 市民参加	(1)
	項目 5 連携・協働	(3)
	項目6 寄付	(2)
Ⅲ. 社会的責任と信頼	項目7 人権尊重と環境への配慮	(2)
	項目8 コンプライアンス	(2)
Ⅳ. 自立と自律	項目9 事業運営	(3)
	項目10 リスクの管理	(1)
	項目11 ガバナンス	(4)
	項目12 財務と会計	(2)
4領域	12項目	27



認証マークについて(商標登録)

透明性、信頼性をあらわすGと社会とのつながり



認証評価の4領域「I学びと創造」「II市民参加と連携・協働」「III社会的責任と信頼」「IV自立と自律」を表しています。 認証されていること(=4つのパーツで囲まれている)により、 社会とのつながり、風通しの良さも現れてくるということが 表現されています。 ガバナンスの頭文字「G」をモチーフにしています。 G の文字は、中空きのようなデザインとなっており、 認証された NPO の透明性、信頼性を表現しています。

Gを取り囲む四角は、4つのパーツにわかれており、 これが評価の4領域を表しています。また、パーツ間 の空きの部分は、風通しの良さ、社会とのつながりを イメージするものとなっており、適正に認証されてい る安心感、信頼性と社会へ溶け込む NPO ということ を表現しています。

ブルーのカラーと全体感はクールでクリアな印象で、 認証としての信頼性を醸成させ、丸みをもたせること でやわらかさを表現しています。



訪問評価

■ 団体事務所をグッドガバナンス評価員1名と評価員補佐 (JCNE事務局)1名で訪問して、評価を実施します。



グッドガバナンス評価員とは?

定<u>義</u>: JCNEの評価員研修を受講し、JCNEのグッドガバナンス認証制度を運用するために評価基準を理解し、公正な評価業務を行う者として、評価員として登録された者。

対象者: NPOセンター関係者、助成財団等を含む中間支援組織関係者、NPOの役員や事務局長経験者、NPO関連の士業関係者やコンサルタントなど

組織評価の活用

スタッフ

広く

市民・企業

意識の向上 内部研修

コミュニケーション

アピール 信頼性向上

内部

外部

組織運営の改善 組織基盤強化 審査ポイント 優遇措置 応募条件

執行部

深く

助成財団・支援組織

評価・認証のメリット



組織評価・認証の結果を活用できる制度等

- ①助成金での活用
- ②お宝エイド
- ③日本政策金融公庫
- ④Yahoo!ネット募金
- ⑤いぞう寄付の窓口(全国レガシーギフト協会)
- ⑥アクトコイン寄付機能
- ⑦Amazon「みんなで応援」プログラム
- ®Go to ドネーション
- ⑨情報発信のサポート
- ⑩お役立ち情報の提供



①助成金での活用

- 助成金申請書で「組織評価」の有無を確認
- 審査の参考情報や加点ポイントに
- 助成機関 計10機関
- 三菱財団/地球環境基金
- キリン福祉財団/SOMPO福祉財団
- トヨタ財団/日本財団/
- 日本民間公益活動連携機構(JANPIA)/
- 日本郵便/ベネッセこども基金/
- ふるさと島根定住財団

- **✓**第三者評価を 受けていますか?
- ✓ JCNEの評価を 受けていますか?



①助成金での活用(その他)

- 助成決定した団体に対して、ベーシックガバナンス チェックの受診を条件にしたり、促しているケース
- 助成先団体のガバナンス状況のチェックと、ガバナンス の整備を目的とする
- この取り組みを導入している助成機関等 5団体ベネッセこども基金/日本財団 モバイル・コミュニケーション・ファンド 日興アセットマネジメント株式会社 (ゲノムファンド活用プログラム 2020)

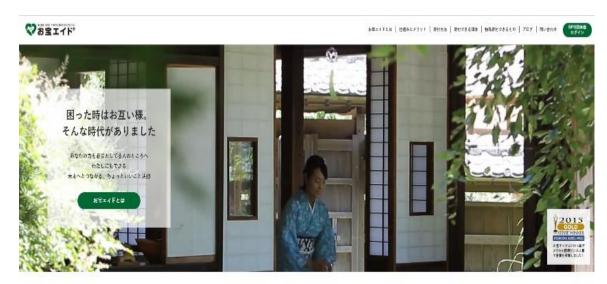
宮崎文化本舗(休眠預金)



②お宝エイド

お宝エイド https://otakara-aid.com/

『あなたの家に眠る不用品を未来の力に。書き損じハガキ、未使用切手、貴金属、絵画、骨董品、ブランド品などで、社会に貢献しているNPOの活動支援をしませんか?』



✓団体の紹介ページで、グッドガバナンス認証をアピール





③日本政策金融公庫

ソーシャルビジネス支援資金 (融資)

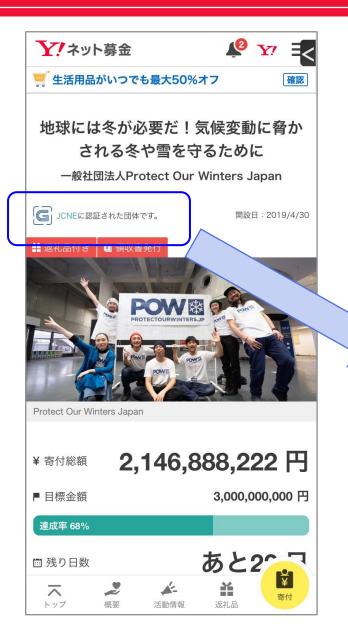
- 融資を申し込む際に認証や組織評価情報が「信頼の証し」に
- 日本政策金融公庫の本部より、NPO法人等への融資に際して、「グッドガバナンス認証の取得等を審査情報として活用するように」というお達しあり!







4 Yahoo!ネット募金



グッドガバナンス認証団体は、信頼性 の証しとして、認証マークを付けるこ とができるようになりました。

地球には冬が必要だ!気候変動に脅か される冬や雪を守るために

一般社団法人Protect Our Winters Japan



開設日:2019/4/30







⑤いぞう寄付の窓口(全国レガシーギフト協会)

いぞう寄付の窓口 https://izoukifu.jp/

遺贈寄付をお考えのみなさまと、無料で相談できる全国の窓口を つなぐポータルサイト



⑥アクトコイン寄付機能



A actcoin

寄付先の紹介

寄付実績を申請する



「 グッドガバナンス認証済み

すべて



長期入院や自宅療養をしていて も友達や先生とつながれる社会

認定NPO法人 ポケットサポート



障がいがあっても自分らしく暮 らせる社会を創る

認定NPO法人 静岡市障害者協会



ミャンマーの最貧地域に教育の











A actcoin

社会貢献アプリ「actcoin(アクトコ イン)」の寄付機能にグッドガバナン ス認証団体を掲載

【非営利組織評価センター】

グッドガバナンス認証済みで、認NPO か公益財団法人を掲載し、団体に寄付 に繋がるように促進します。

【コングラント】

寄付先はコングラント株式会社の コングラントを使用して、各組織に寄 付が流れるようにします。





⑦Amazon「みんなで応援」プログラム



Amazon「みんなで応援」プログラムは、Amazonの「ほしい物リスト」を活用した物品寄付の仕組みです。2020年11月から開始され、グッドガバナンス認証団体に対して優先的に応募申請ができるようになっています。また、認証を取得していることにより、Amazonの審査が免除となっています。



®Go to ドネーション



GoToドネーション事業とは、NPO法人の活動を支援するために 税制上の優遇措置として設けられた「認定特定非営利活動法人制 度(認定NPO法人制度)」の普及を目的とした啓発事業です グッドガバナンス認証を取得した認定NPO法人が申し込みがで きます。



⑨情報発信のサポート

- JCNEによる情報発信
- ✓ 毎月1回、認証団体の寄付募集やイベント情報を収集
- ✓ Webサイト、Facebookページ、メルマガで情報拡散
- サステナブル・ビジネス・マガジン「オルタナ」との連携 (主にグッドガバナンス認証)
- ✓ 別冊「わがパーパス」への掲載 代表が自組織のパーパス(存在意義)を自ら書くという、 新しい発想のムック本
- ✓ 「オルタナ」でのインタビュー記事の掲載(年4回)
- ✓ 「オルタナ」のメルマガ(読者4万4千人)での紹介

⑩お役立ち情報の提供

- アドバンス評価前
 - ✓ 情報公開チェック資料
 - ✓ アドバンス評価のための自己評価ガイドブック
 - ✓ 労務関係のチェック表
- アドバンス評価後
 - ✓ 規程類のサンプル提供

職務権限規程、個人情報保護方針、個人情報管理規程、特定個人情報取扱規則、組織規程、稟議規程、寄付金取扱規程、文書管理規程

- ✓ 新型コロナウイルス関連の各種制度一覧
- グッドガバナンス認証取得後
 - ✓ 認証団体コミュニティ
 - ✓ 交流会
- 広く公開・情報提供
 - ✓ テレワーク規程





その他のメリット

- ① (一財)日本次世代企業普及機構(ホワイト財団)(企業マッチング)
- ② (一社) あしたの食卓研究所 (寄付付き商品)
- ③シェアオフィス「ワークスタイリング」での団体紹介
- ④CANPAN団体情報データベース
- ⑤「Good Governance Voice」の掲載
- ⑥「評価で応援NPOの信頼性」都道府県ポスター





お気軽にご連絡ください!

<お問い合わせ>

非営利組織評価センター事務局

E-mail: office@jcne.or.jp

